

## 横浜市庁舎アトリウムにて

YOKOHAMA  
GO GREEN

## 既存の窓に取付可能な次世代型太陽電池の実証実験を開始します！

2030年の温室効果ガス排出 50%削減、2050年の脱炭素社会の実現に向けて、ペロブスカイト太陽電池や建材一体型太陽光発電設備などの次世代型太陽電池の導入が期待されています。

太陽光発電の適地に限られる横浜市のような都市部において、更なる再エネ普及拡大を目指すため、公共施設を活用した次世代型太陽電池実証実験の提案を募集し、3事業者、4提案を選定しました。(参考:公募概要 <https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/green/2024/20240618.html>)

実証実験第2弾として「既存の窓に取付可能な次世代型太陽電池の実証実験」を令和6年12月4日(水)より、横浜市庁舎アトリウムにて開始します。本電池は既存の窓や建築物本体の工事をせずに、窓面(垂直面)に設置できる太陽電池として、既存建築物への再エネ導入促進が期待されます。

## 実証実験の目的

- ・公共施設を積極的に活用し、発電性能等の検証を行うことで、社会実装に向けた技術開発を後押し
- ・横浜発の新技术であるペロブスカイト太陽電池をはじめとした次世代型太陽電池の普及啓発

## 実証実験について

- (1) 場所 横浜市庁舎アトリウム 2階南側
- (2) 事業者 A G C株式会社
- (3) 期間 令和6年12月4日(水)から令和7年12月まで
- (4) 使用電池 既存建物向け太陽光発電ガラス(商品名:後付けサンジュール)
- (5) 概要
  - ・市庁舎アトリウム窓面に建物の工事を伴わず、太陽光発電ガラスを設置
  - ・発電した電力はデジタルサイネージに活用し発電状況の検証を実施
  - ・電力の使用方法は、今後定期的に変更し、多様なツールでの活用を予定

## 【参考】実証実験の様子



## 【参考】実証実験第一弾

<横浜市庁舎アトリウムにてペロブスカイト太陽電池の実証実験を開始します>

[https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/green/2024/0918\\_koubo.html](https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/green/2024/0918_koubo.html)



## お問合せ先

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局カーボンニュートラル事業推進課長 松下 功 TEL 045-671-2636



GREEN×EXPO 2027  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月~9月 横浜・上瀬谷

